

松江市ボランティアセンターだより

つなぐ

第29号



令和7年6月発行

松江市ボランティアセンター運営委員会について

日頃より本センターの事業推進にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、本センターでは、ボランティア活動のより一層の充実を図るため、標記の会を設置し、活動の実践者の方をはじめ、さまざまな立場の方々にご意見を伺いながら、よりよい取り組みに努めてまいります。引き続き、温かいお力添えをよろしくお願いいたします。



No	所属	役職	氏名	委嘱区分
1	特定非営利活動法人こだま	理事長	余村 望	社会福祉関係者
2	松江市ボランティア連絡協議会	会長	今岡 克己	ボランティア関係者
3	松江市地区社協会長会	副会長	須山佐智美	社会福祉関係者
4	松江市公民館長会	城北公民館長	米山 隆	教育機関関係者
5	松江市高齢者クラブ連合会	事務局長	小松原 紀子	社会福祉関係者
6	企業ボランティア松江ネットワーク会議専門委員会	委員長	原 賢	企業関係者
7	社会福祉法人連絡会	幹事	岩本 雅之	社会福祉施設関係者
8	日本赤十字社島根県支部	事業推進課長	大庭 一朗	社会福祉関係者
9	まつえ市民活動支援協議会	副会長	坂本 和子	地域型市民活動関係者
10	松江市健康福祉部	次長	岸本 和之	行政機関関係者
11	松江市市民部市民生活相談課	課長	小西 真	行政機関関係者
12	松江市社会福祉協議会	常務理事	諏訪 方宣	社会福祉関係者
13	松江市教育委員会学校教育課	課長	後藤 幸広	行政機関関係者
14	松江市立皆美が丘女子高等学校	校長	多々納雄二	教育機関関係者
15	島根県立大学・短期大学部	教授	宮下 裕一	教育機関関係者

ボランティアセンター
小さな畑始めました!

きっかけは苗を頂いたことでした。

「仕事の合間に成長を見守っています」



職員の間で「癒し」と「交流」の場になっています

「地域のカ」 やさしさリレー 「ボランティアのカ」



地域のボランティアや貢献活動をとらえて地域と人・人と人が繋がりやすさの輪が広がる活動を紹介します。1回目は松江まめなかポイント事業のボランティアさんをご紹介します。

どんなボランティア活動ですか

社会福祉法人草雲会（東出雲町出雲郷）の施設で、活動中の3名の方にお話を伺いました。

活動は月2回馴染みの施設東寿苑で、ウエス作りや生け花の指導、レクリエーションのお手伝いをされています。ウエス作りを始めた時は、切り方が分からなかった。サイズを合わせる事や襟の硬いところやボタンを取るのが難しかった。今では、自分の判断で出来るようになったそうです。レクリエーションでは季節行事のお手伝いをされています。



ボランティアさんの声

- ・みんなで寄って出来るのがうれしい!
- ・出掛ける楽しみがふえた「今度いつ〜」「来るのが楽しい」
- ・寄って、おしゃべりすることで、自然と話題が増えた
- ・参加して! 笑って! 楽しい! 私は幸せ!!
- ・生け花の指導では、入所者さんの思いを大切にしている、「今日は楽しかったよ!」と満足や感謝を伝えてもらった時はうれしい。
- ・ポイントがあることは、励みになる、活動によっては「男性にしてみらうといい」と感じる、他の人にもこの取り組みを紹介しやすい。



受け入れ施設さんの声

- ・ボランティアさんに入ってもらえると、新鮮で雰囲気が変わる。
- ・中には知り合いの方もおられお互いに喜ばれる。
- ・利用者さんは地域の方とのふれあいをとても喜ばれる。
- ・職員だけでは出来ないレクリエーション、学習の機会をボランティアさんにお手伝いいただき感謝の気持はもちろん、とってもよい影響を感じています。



メンバーの中にお一人暮らしの方がいらっしゃいます。近くにお住まいのご家族さんは、その方が楽しそうに外出しボランティア活動をされている様子をご覧になり、安心されているとのことでした。

また、「ポイントが溜まったら美味しいものをたべに行こうね」と、3人で顔を寄せ合って微笑まれているのが印象的でした。

今回、取材をさせていただき「ボランティアさん」「ご家族」「入所者の方」「施設の職員さん」それぞれにとってよい効果があるお話を伺うことができました。このような素晴らしい取り組みをより多くの地域の方々に知っていただき、活動の輪がさらに広がっていくことを願っています。



第13回 「ボランティア」から つながる 「ボランティア」へ

ギター弾き語り

昭和・平成の唄などを中心にギターの弾き語りをお届けしています。

世代や、好みで、好きな唄は人それぞれですね。より多くの方のニーズにお応えすべく、歌謡曲・フォークソング・国内外ポップスそして演歌まで様々なジャンルを楽しんでいただけるよう工夫しています。好きだった唄を皆さんと一緒に大合唱で歌うのも楽しいひと時です。最近、昭和の唄が、改めて見直されていますが、あの日の思い出にひたりながら、懐かしい唄を一緒に楽しみましょう!



松江市社協ホームページから申し込み用紙「出演依頼書」取得し申し込みください。

← 申し込みはこちらから

●詳しくはお問い合わせください ☎0852-27-8388

松江市まめなかポイント事業

まめなかポイントとは

介護予防の促進と活躍の場を広げることを目的とした事業です。登録者が施設等でボランティア活動をされるとポイントが付与されます。そのポイントを交付金として現金に交換することができます。安心して活動していただけるよう、登録者にはボランティア保険に加入していただきます。個人登録者に限り保険料は当センターが負担いたします。

対象とは

松江市内在住の65歳以上の元気な方

ポイントとはどうすればいいの

ボランティア活動1時間で100ポイント（1日最大200ポイント）
ポイントは100ポイントで100円、1,000ポイント以上で交換、交換は年度内1回です。

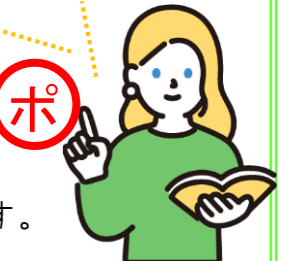
●詳しくはお問い合わせください ☎0852-27-8388



くわしくは松江市社協ホームページをご覧ください。

ボランティア活動をご検討の方は、ご連絡ください!

各施設では行事も再開!
地域のボランティアさん大歓迎です



ボラカフェ

「ボランティアをしてみたいけど、何から始めたらいいかわからない…」そんな方々のために、ボラカフェは「ボランティアを身近に感じてもらえるきっかけづくり」と、気軽に立ち寄れる居場所を目的に開催しています。

お仕事の合間に、地域のお仲間と一緒に、また、お一人でふらっと…幅広い年代の方々が、さまざまな思いでボラカフェに足を運ばれます。いつ来ても、いつ帰っても自由です。

会場では、地域で募集されているボランティア情報の提供も行っています。気になったら、気軽にのぞいてみてください。

【いつ】 毎月 第4水曜日 13:30 - 15:30
7/23 8/27 9/24 10/22 11/26 12/24
1/28 2/25 3/25

【どこで】 松江市総合福祉センター 4階 教養室
【なにを】 主に古切手の整理をしていただきます。



- ・ボランティア・貢献活動が気軽に参加できるのがよい
- ・自分の都合で参加できるのはうれしい
- ・みんなが寄ってるけど、それぞれ自分の感じでOKなのが楽です
- ・ボランティアをしてみたかった、参加してる人同士で、話しをするようになった
- ・好きな作業、久しぶりに何かしたいと思った。集中していると、心が落ち着く



参加者の声

収集ボランティア

収集ボランティア活動にご協力をいただき、誠にありがとうございました。令和6年度の活動についてご報告をさせていただきます。



- **プルタブ：160kg**（前年度60kg）
リサイクル業者を通じて換金し役立てられます。
・こども応援プロジェクト事業の助成へ（こども食堂・学習支援や居場所運営団体へ）
・ボランティアセンター貸出し備品のサポートとして（無料貸出し用の車椅子の整備へ）
- **使用済み切手：26.5kg**（前年度7.7kg）
専門業者を通じて換金し役立てられます。
・こども応援プロジェクト事業の助成へ（こども食堂・学習支援や居場所運営団体へ）
- **使い捨てコンタクトレンズの空ケース：11.04kg**（前年度6.38kg）
・プラスチック資源としてリサイクルされ環境保全などに寄与します。



プルタブ回収箱を松江市社協本所、松江市内包括支援センターにも設置しています。一つひとつが大切な支援になります、引き続きお力添えをお願いします。

新規ボランティア情報

視覚障がいのある方の誘導・介助のボランティア募集！

申込締切
7/31(木)

山陰網膜色素変性症協会では、「TRPS中国・四国ブロック研修会及び山陰網膜色素変性症協会設立30周年記念」でのボランティアを募集されています。このボランティア活動への参加には、事前に研修を受けていただく必要があります。

- ・日時 令和7年10月25日(土) 13:00~17:30 / 17:00~21:00
令和7年10月26日(日) 8:30~13:00
- ・場所 松江ニューアーバンホテル(松江市西茶町40-1) ・募集人数 28名
- ・活動内容 視覚障がいのある方の誘導・介助(エレベーターの乗降介助やトイレお風呂へ誘導等)
- ・その他 活動に対する実費弁償として1,000円(夜の部のみ2,000円)を支給します。

- 活動を希望される方は松江市社協ホームページをご覧ください
松江ボランティアセンターへご連絡ください！
☎0852-27-8388



← ご確認はこちら
くわしくは
松江市社協ホームページから

あいサポート運動



令和6年度あいサポーター研修の受付・開催支援数

・受講者数 1,202名 ・開催回数 40回 ・依頼団体 26団体



受講者の声

- ・多くの方に正しい知識が広まることを期待し、この活動を周囲の人に伝えていきたいと思った。
- ・構えることなく、ちょっとした気づき声掛けがサポートになることがわかりました。障がいのある人が住みやすい街づくりに心がけたいと思います。
- ・障がいをお持ちの方に何か手助けをしたいとの想いの中で、何からどうすればいいかということが分からない、勇気が出ないとの意見もあり、最初の一歩を踏み出すきっかけになったと思います。
- ・あいサポート研修は日頃、理解していない事柄を知ることができ、良かった。

「あいサポート運動」とは 誰も(障がいのある人もない人も)が、暮らしやすい共生社会をつくる運動
あいサポーター研修は、地域や職場など、さまざまな場面で実施することができます。
お気軽にお問い合わせください。

- 詳しくはお問い合わせください ☎0852-27-8388

くわしくは
松江市社協
ホームページから



ゆうあいヘルプサービス

「地域で支え合い」 「住み慣れた地域で安心して暮らし続けるために」

松江市内にお住まいの高齢者や障がいのある方へ、日常生活での困り事を有償ボランティアの方がサポートする事業です。

「買物や掃除などの生活支援」「通院や外出の付添などを行う身体的な支援」など

同じ地域に住む住民同士で助け合っていきましょう！！

有償ボランティアでの活動は、可能な範囲でOKです。ご相談ください。

- 詳しくはお問い合わせください ☎0852-28-1234



【お問い合わせ先】

松江市ボランティアセンター

松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター2階

☎:(0852)-27-8388 FAX:(0852)-24-1020

✉:volunteer@shakyou-matsue.jp

HP http://www.shakyou-matsue.jp

【ボランティアの事・保険の事・ご不明な点・ご要望など下記までお問合せください】

松江市ボランティア
センター公式 LINE

「ぜひご登録下さい」



最新募集情報・
案内など
いち早く
お届けします！

検索はこちら

松江市社協

ぜひ！ご登録されて
お役立てください！

